

10月号

学 校 だより

大和市立草柳小学校

大和中央3-6-1



植物のちから

校 長 寺山 智子

今年9月に入っても連日猛暑が続きました。学校でも毎日気温や熱中症指数をチェックし、熱中症警戒アラートが発令されている日には校庭での遊びを控えるなどの対策を取ってきました。これまで9月に入ってから暑さのために休み時間の外遊びを制限したことはなく、それだけ今年には異例の気象状況であると言えるのではないのでしょうか。

そんな暑さの残る校庭ですが、北側の駐車場隅に彼岸花が開花していました。彼岸花は毎年お彼岸近くになるとずっと茎をのばし、花を咲かせます。今年は猛暑が長引き、花は遅れるのではないかと思ったのですが、鮮やかな赤い花を咲かせています。調べたところ、彼岸花は日中の気温が下がっていくのを感じて、開花が進むということでした。毎日暑いと言



い続けているのですが、それでも少しずつ秋の空気に代わっているのでしょう。



また、校庭を歩いていると、植物の持つ生命力に驚かされます。7月にプラタナスの幹が虫に腐食され、うろになっていたため、倒木防止のために切ってもらいました。その後時々様子を見ていたのですが、夏休み前ごろから、切り株にひこばえが育ち、元気に成長しているのです。大きな幹をなくし、枯れていくのだろうと、少し残念に感じていたところ

したので、その生命力にエネルギーをもらいました。

さて、10月は21日(土曜日)に運動会を開催します。児童会が考えた運動会のスローガンは、「THE MATCH 戦え2023」です。久しぶりの紅白対抗形式でもあり、一人一人がそれぞれの目当てをもち、力いっぱいに取り組む姿が見られることと思います。保護者の皆様も、ぜひ温かい励ましの気持ちとともに、ご参観いただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。